

市議会議員
かけのまち子

電話/Fax 53-7727
kakenom@xj.commufa.jp



市議会議員
みわ 陽子

電話/Fax 54-6712
yokko0520mi@yahoo.co.jp



No.576 2025.6.19
日本共産党江南市委員会

あすの江南

元市議 森ケイ子 電話/Fax 57-2753
元市議 東よしき 電話/Fax 54-7977

* 困り事は早めにお気軽にご相談ください

日本共産党江南市議員団 HP 検索

平和行進
が江南に

被爆80年、日本こそ核兵器禁止条約の先頭に

6月9日夕方、あいにくの雨の中、行進団が江南市役所に到着。歓迎集会が開かれました。通し行進者の大村美恵さんが、被爆による家族の健康被害を語りアカペラで「祈り」を熱唱。市の高田教育長が、国際平和都市宣言後の江南市の平和行政のとりくみを報告し、歓迎の挨拶。市内在住の被爆者・伊藤さん、金子さんが体調不良をおして参加し被爆体験を語られました。雨の中、5人の小学生も元気に行進に参加してくれました。広島に届ける多くの折り鶴が行進団に贈呈されました。



被爆体験を語る伊藤さん、金子さん

6月議会
一般質問

交通弱者の足の確保を、計画の進行状況をたず

北部地域の新たな公共交通のニーズ調査のための懇談会や地域公共交通計画策定のための基礎調査で、高齢者や子どもたちの声をどう調査するのか聞きました。

市北部で3地域、各15人ずつ懇談会

北部地域で最初の開催となる古北にじいろ会館での懇談会(6/24)は、「5つの区から各3名の参加者を区長に選んでもらい、グループ討議後に意見発表する形で行う。民生委員や子ども会役員などに出席してもらい、幅広い意見を集めたい。検討部会は残り2地域の懇談会を終えた後、7月頃に開催したい」との答弁でした。

公共交通基礎調査委託では無作為抽出2000名にアンケートを郵送する予定です。アンケートの回収は半数程度のことが多く、せめて3000通は出して欲しいこと、免許返納後どのような公共交通を望むかなど、車に乗れない前提での設問が必要なこと。

また運転手不足のため、いこまいCARをこれ以上使い易くするのは限界。地域懇談会では、この前提に立って新たな公共交通を検討している現状を参加者に事前に資料で知らせる必要があることを要望しました。タクシー補助はドアツードアでしか移動できない人のための福祉施策に限るべきで、いこまいCAR制度を今後、転換する必要があることも訴えました。

10月からタクシー値上げの予定

タクシー料金が値上げとなり、その上、現在名鉄タクシーだけが徴収している時間指定予約料金300円を、他のタクシー3社も徴収を開始する予定です。

これでは、高すぎてお出かけの足が確保できない高齢者が続出します。福祉タクシー券の配布年齢を80歳まで引き下げるか、一度に2枚使えるようにすること、時間指定予約料金を市で負担するよう質しましたが、財政上難しいと冷たい答弁でした。



みわ 陽子議員

一般質問は6月12日の午前2番みわ議員、3番かけの議員で、江南市議会YouTubeでご覧いただけます。

加齢性難聴の補聴器補助の拡充を

片耳15万円、両耳44万円もの高額

2024年10月から始めた市の加齢性難聴者への補聴器購入補助は、65歳以上の非課税世帯の人が対象で、限度額は3万円。8カ月間の利用者は18人と少なく、購入した補聴器の平均額は、片耳だけの人で約15万円、両耳で約44万円と高額だったことがわかりました。

市の制度設計に問題、是正を求める

また市の補助制度は、片耳だけの難聴の場合、障害者総合支援法に基づく補装具支給の対象にも、市の制度の対象にもならず、どちらの補助からも外れてしまう制度設計上の大きな問題があり、市内の耳鼻咽喉科医師から陳情が議会へ出されました。制度を改正すべきこと、課税世帯に対しても補助し、補聴器の価格に比べ少ない補助の増額を求めました。

加齢性難聴の早期発見には、聴覚検査が必要です。耳鼻咽喉科医療機関と連携し、市独自で、例えば70歳の節目年齢の人に受診券を送付し、補聴器装着への早期勧

奨がすすむよう体制の構築を求めました。

市は「5月に要綱を改正した。課税世帯への拡充と補助増額は、制度開始から間がないため推移を見守る。聴覚検査は費用対効果が課題であるため、高齢者サロンなどで周知を図る」などと答弁しました。

危険な生活道路の安全対策を

30キロの制限速度が全く守られず事故が多発する危険な生活道路・通学路の安全対策を質問。急ぎょ行った道路沿いの住民アンケートには、対面とオンラインで切実な声が多く寄せられました。この声を届け徹底的な対策を求めました。

市当局は「事故が多い交差点部のカラーの路面標示、通学路のグリーンベルトを今年度に施工を検討。取り締まり強化の要望は警察に伝え、連携して取り組む」と答弁しました。アンケート結果は党議員団HPに掲載中⇒



かけの まち子議員

